

たからっ子ノートとは

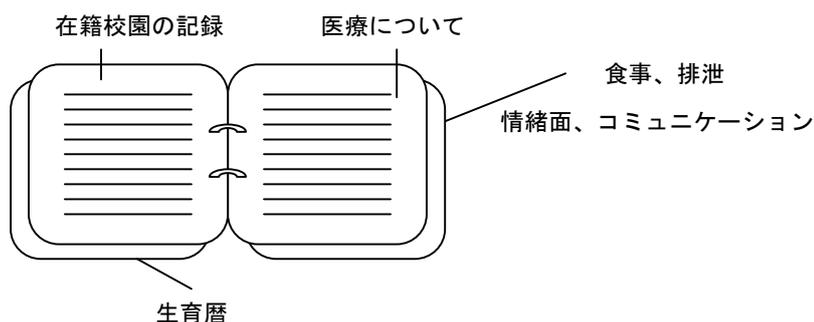
たからっ子ノート（発達支援記録）は、子どもの成長発達を支援し、その健康と安全を守るために、保護者の方を少しでも助けるための道具です。

このノートに、幼稚園や学校で必要な時に作成する「個別の教育支援計画」等を加えていきます。

たからっ子ノートをつけるメリット

1 これまで、市役所や幼稚園、サービスを利用するときなど、同じことを繰り返しかえし聞かれ、保護者が説明しなければなりませんでした。

2 たからっ子ノートに生活の記録を綴り、それを見せれば、同じことを繰り返しかえし伝えなくて済みます。



3 幼い頃からの記録が、その次の成長段階での支援の手がかりになります。

4 乳幼児の記録を、学校の教育支援計画に生かしていくことができます。

5 成人して、何か困ったことが起きたときにどうすればよいか、これまでの記録がヒントになります。

たからっ子ノートの使い方

1 たからっ子ノートは、保護者の方が管理します。

この記録をどう使うか、どのページにどれだけの内容を書いて、それを誰に見せるかは、使われるみなさまのご判断にお任せします。

関係機関にコピーを渡すなどして活用していただくと、情報の共有がしやすく、ご本人へ継続してよりよい支援を行うことに役立ちます。

就園や就学など、特に進路が変わる時、新しくサービスを利用される際などに、活用しましょう。

関係機関のみなさまへのお願い

たからっ子ノートの情報は、とても個人的なものです。情報の取扱いは慎重にお願いします。

- ① プライバシーの保護に十分配慮してください。
- ② 他の機関に情報提供を行うときは、必ず保護者の方の了解を得てください。

2 使いたいところから記入してみましよう。

保護者の方が、書いてみたいと思われるページから記入してみてください。

どう書いていいかわからないときは、身近にいる支援者に手伝ってもらいましょう。

保育士、幼稚園教諭、保健師等がお手伝いします。

初めて記載した日

記入日 H21. 6. 1

3 子どもの成長に伴い、シートに追記したり、新たに書き直したりしましょう。

初めて記入した後に、書き加えたいときは、追加記入したり、すでに記入されているものを線で削除したりして使用してください。その時には、日付を加えておきましょう。書き直す量が多いときは、新しいページに記入しましょう。

* 新しいページは、市ホームページからダウンロードできます。

また、教育委員会(学校教育課)、療育センター、健康センター、障害福祉課にあります。

身辺処理 (食事、排泄、着脱衣)

食 事	食事形態	<input type="checkbox"/> 普通食 (歳 か月)
	<input checked="" type="checkbox"/> きざみ食 (1 歳 8 か月)	
	<input checked="" type="checkbox"/> すりつぶし食 (1 歳 2 か月)	
	<input type="checkbox"/> 流動食 (歳 か月)	
	食べ方	<input type="checkbox"/> 全部自分で食べる (歳 か月)
	<input type="checkbox"/> 一部自分で食べる (1 歳 8 か月)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 全部食べさせてもらう (1 歳 2 か月)	
	自分で使える道具	<input checked="" type="checkbox"/> スプーン (1 歳 8 か月)
	<input type="checkbox"/> フォーク (歳 か月)	
	<input type="checkbox"/> 箸 (歳 か月)	
<input type="checkbox"/> 自助具 (歳 か月)		
好きな食べ物	ごはん、うどん、みそ汁の汁	
嫌いな食べ物 (※嫌いなものはどうしたら食べられるか、外では食べないものについても書いておきましょう)	お肉、野菜 ごはんに混ぜたら少し食べる	
食べてはいけない物 (アレルギー等で)	H21.10/1 卵 牛乳	

H21. 10. 1 に書き加えた